

大用現前

筆入れ: 高一郎代表

第6号

大分日差しが強くなって参りました。梅雨を目前に控え、雨天や湿気への対策は万全でしょうか。お待たせ致しましたが、大用現前第6号をお届けします。さて新たなメンバーも加わり、ますます活気付いてきた感もありますカインズグループですが、新人さんたちに負けないよう、張り切って行きましょっ！

2012年5月18日発行
発行人: マツオ、マエダ、
クリバヤシ
(チームザビエル)

代表インタビューから

今回のテーマはずばり「代表が求める人材とは？」について、お答え頂きました。

直接それを聞くの？と思われる方もいらっしゃると思いますが、代表の思いを伝えるのがザビエル、皆さんが聞けないことを聞いて伝えるのがザビエル。そう考えましたので伺いしてみました。

グループ会社を通して、中途採用の方が多いというのは皆さんご存知かとは思いますが、それはなぜでしょうか。

それはひとえに、即戦力を求めているからに他なりません。同業から、はたまたま関係のない業種から、それでも皆さん、腕に覚えありという方はかりだと思えます。そうして集まった皆さんに代表が期待されていることは、一体どんなことでしょうか。

皆さんは、カインズグループへ入社する前と今とで、変わったこと、または成長したと実感する所はありますか？

もしくは、入社前はこうなりたいたいと思いついていた姿に近づけていますか？

もちろん、入社前には解らなかつた所もあり、方向修正している所もあるかと思いますが、どなたも、意気込みを語り、見込まれて入社されていることと思います。その、伸びよとする意気込みは、まだ残っていますでしょうか。現状に満足して、油断してはいないでしょうか。

それでも代表が厳しく接していらっしゃるのには、更にもう一段階ステップアップしてもらいたいです。そんな思いがあるからではないでしょうか。

そして、それは、皆さんがその期待に応えるだけの人材であるという信頼なさっているからではないでしょうか。果たして、代表は期待も信頼もしていないような人に対しても、指摘や注意をされるのでしょうか。

注意や指摘に対して、そこそこが伸びしろだと受け止めて改め、ステップアップして行ける。そんな人こそが、代表の求める人材なのではないでしょうか。

ところで、5号のインタビュー記事を覚えていらつしやいますでしょうか。実は今号のテーマは前号のテーマを発展させたものとして考えておりました。どちらも、代表のビジョンに対してどうアプローチして行くべきかについて、言葉を変えてお伺い致しました。

記事 マエダ
取材日 平成23年12月



代表への一問一答

Q こだわりのブランドとかはありますか？

代表 ケータイは富士通だなあ。F501Iから愛用していて当時誰よりも先に入手し電車の中で自慢げに操作したりした(笑)あと、メガネはブランドのこだわりは無いけどとにかく小さいのにしてる。

Q 2012年の野望は？

代表 会社を一社立ち上げた。

Q 奥様との出会いは？

代表 人の紹介で知り合った。第一印象はかわいいなと思ったけどビビビッととはこなかったな。

Q ご家族を動物に例えるのと？

代表 相談役はライオン。お袋はメスライオン。常務はコアラかなあ。妻はクマ(怒らすとこわい)。息子たちは長男はサル、次男はオランウータンだ。おっさんみたいなのがそっくり。

Q 今欲しい車は？

代表 特に無いけど、スノボとかに行ける四駆がいいな。ちなみに電動スクーターは狭い場所では乗っては危険です！

Q 行きつけの温泉はありますか？

代表 松戸のラドン温泉。最近行つてないけど湯治場のような雰囲気最高です。

Q 自分の体で好きなところ、嫌いなところは？

代表 好きなところは、メガネを外した時の目。嫌いなところは首から腰まで。こりまくっているので(笑)

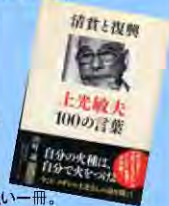
代表 あるけど内緒。電車以外の趣味はありますか？

おすすめ!! BOOK

代表がおすすめする本を紹介するコーナー
グループの進むべき道のヒントが隠されている!?

戦後焼け野原からの奇跡の復興に全力を尽くし、IHI、東芝の社長、経団連会長などを歴任し、どんなに社会的地位が上がろうが、清貧・不屈の精神・人間尊重を貫いた男の至言の数々。

清貧と復興 土光敏夫100の言葉
出町 譲氏 著



日本が直面した東日本大震災、そして原発事故。さらには震災前から忍び寄る財政赤字や少子高齢化。未曾有の危機の時代、いったいどんなリーダーが必要なのか。そしてどんな人の言葉に耳を傾けるべきなのか。戦後復興に全力を尽くし、高度経済成長を駆け抜け、晩年は命がけで日本の財政再建に辣腕をふるった名経営者、その言葉をまとめた今の時代にもマッチする「座右の書」にしたい一冊。

PJ11活動レポート

各チームのリーダーから活動内容のご紹介

「5S」

ヤマモト

●メンバー ニシヤ(細田)、マチダ(カネコ)、ヤマモト(カナツク)
チーム名「ダイソン」の由来

ダイソンの掃除機といえば「使い続けても落ちない吸引力」と「うるさい」です。つまり、「長い時間経っても良好な状態を維持させるためにうるさく活動する」事が求められていると思います、このチーム名にしました。

●活動内容

「5S実践シート」

掃宅後の各自の机の上の状態をチェックしています。毎月一回写真を撮らせていただき、前回と今回をbefore afterで見比べられるようにして掲示しています。

「5Sの日」見回りパトロールとして、グループ全社一斉に各自の机の整理整頓を行いました。その後別拠点の人が見回りパトロールを行いました。

「ポスター」

認知活動としてポスターを掲示しています。期間を区切ってテーマを変えていますので確認してみてください。

「Link(リンク)」

イマナリ

プロジェクト 災害対策チーム
メンバー ヤマグチ・サハシ・イマナリ

東日本大震災からもう一年が過ぎました。

皆様、震災直後のことは覚えてますか？

震災の後、原発の事故、タイの大洪水、台風等、私達の生活及び企業活動を脅かす様々なリスクが発生しました。災害対策チームは企業活動を阻む障害(リスク)を少なくする為活動を行っています。

現状、グループの皆様には残念ながら活動結果を見せられていません。(すいません。)

今後、災害等の対策でカインズグループでやること、個人で出来る事を発信しますので皆様の協力を宜しくお願いします。最後に企業活動阻む障害(リスク)を書きますので参考にしてください。

- ①地震(直下型・津波・液状化)
- ②風水害(台風・洪水)
- ③広域火災(一般火災以外にも地震後の火災も想定)
- ④設備事故(停電・車両事故等)
- ⑤感染症(パンデミック・食中毒)
- ⑥汚染(毒物・放射性物質)
- ⑦テロ(武力テロ・サイバーテロ)

「顧客満足度向上(愛され隊)」

オサムラ

愛され隊ヤブサキ、ミヤモト、オサムラのメンバーはお客様に愛されて100年を迎えるグループになりたい。まずは真摯にお客様の声を聴いて変わっていくカインズでありたいというミッションのもと活動しています。

まず1番目には、顧客満足度調査ですが、今まで使用していた調査票をお客様の不満足を引き出せるように見直しました。

カネコでは直接訪問し、お客様へ聞き取り調査を行いました。カインズ販売では、直接訪問しての聞き取り調査と調査票に記入して回答して頂くという、2通りの調査を実施致しました。

それぞれの結果を基に各社へどのようにしていったら良いのかという提言をさせていただきます。

2番目に、カナツク企画でお客様からかかってきた電話の問い合わせの集計をしています。そのデータからお客様の要望を洗い出しお客様の声のカナツク企画へフィードバックさせていただきます。

3番目にカナツク企画の市販製品へアンケートはがきを入れ直接お客様の声を聴けるようアンケートはがきを作成致しました。チームとして各社へ提言をまとめ報告させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

X'masパーティー & 新年会 & 餅つき大会



サンタ&サンタガール

12月にロイヤルパークホテルの中国料理「桂花苑」でクリスマスパーティーが開催されました。今年も恒例のサンタ&サンタガールがプレゼントを配ってくれましたね！

2月はカネコで餅つき大会がありました。やはり、つきたての餅はおいしいですね。寒い中、豚汁最高です。お餅のお土産がいただけるのも嬉しかったです。

1月の新年会は金町セントマリィチャイナで行われました。ロシアンレットや代表チームの相対戦チーム対抗のカラオケ大会が開かれました。皆さん素敵な歌声で、審査員もどちらに投票されるか苦悩されたと思います。



餅つき伝授中♪

まだまだ毎月行事が目白押し！幹事さん頑張ってくださいね！

記事 クリバヤシ

皆さんからの要望に

代表が答えるコーナー

要望 本社の一階に扇風機を設置して欲しい

代表 設置します。そのかわりしっかりと稼いでくださいよ！

要望 運動会を実施して欲しい。

代表 現在はボーリング大会だけが、今後スポーツレクリエーション賞与を検討しているの、それにかためて検討します。

このコーナーは今回で終了します。

今後の提案はPJ11改善「かえる」チームへお願いします！

代表後記

早いもので今期もよいよ第四コーナーに突入します。ラストスパートをかけて残り3ヶ月ちょっとを駆け抜けて下さい。

今号では「代表の求める人材は？」という題目でインタビューを受けましたが、人が百人集まれば百色あるでしょう。千人集まれば千色あるでしょう。一人一人全て違う色を持つてはいるはずですから、それを全て同じ色に染めるつもりはありません。ただ、私が決めた方向に皆が向いてもらわなければならぬのは言わずもがなです。「俺は知らない」という人が一人でも、今、この混沌とした経済を乗り切るには社員が「丸」となるしかありません。是非、皆さん自身で人に誇れる自分の会社を作り上げて下さい。

何とか軌道にのった(はず)の大用現前6号です。5号よりは早く出せましたよね。この調子で頑張ります。今回、親和会行事欄の担当をしましたが、本当に行事が多いですね。もっと掲載したいのですが、紙面が足りません・・・(クリバヤシ)